

第25期第4回（平成31年度第5回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	令和元年10月16日（水） 午後2時～4時
開催場所	南街公民館・204学習室
委員	（出席者）山崎副会長、津嶋委員、若野委員、塚崎委員、新井委員 柳澤委員、奥村委員、木戸岡委員 （欠席者）佐々木会長、小野委員、豊田委員 ※役職者以外は、名簿記載順
職員	佐伯中央公民館長、富田中央公民館事業係長、佐野南街公民館長、森田狭山公民館長、中里蔵敷公民館長、三宅上北台公民館長、内藤主事
傍聴者	1人
会議次第	1 審議事項 （1）令和2年度公民館の重点目標について （2）公民館運営審議会委員研修会について
配布資料	（全委員に事前配布） ・令和2年度重点目標 （全委員に当日配布） ・各種研修報告書「平成30年度第7回委員部会運営委員会（定例会）」 ・第55回東京都公民館研究大会開催要項 他
開会前事務局	（事務局からの報告等） はじめに、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 本日の会議資料は、事前に送付いたしました資料として、「令和2年度重点目標」、がございます。 また、お手元にお配りさせていただいておりますのが、本日の追加資料でございます。事務局からのご連絡は以上でございます。
副会長	それでは、第25期第4回（平成31年度第5回）公民館運営審議会を開会します。審議に入る前に、傍聴の希望がでておりますので、傍聴の許可について、お諮りさせていただきます。傍聴を許可いただけますでしょうか。 （異議なし） （傍聴者入室）
佐伯館長	基本的に教育委員会の規則に準じて、公運審については、わたくしどもの担当となりますが、皆様にお諮りをいたしまして、ご了解をいただいたのちに、このように入室していただくという流れでございます。事前に第1号様式の傍聴許可願をご記入いただいて、許可書をお渡しする形で入室していただきます。
委員	広報で公募するのですよね。他の審議会では、議題にあることは無かったのですが、同じ教育委員会の会議の中で他に議決をとることはあるのでしょうか。例えば、誰か反対したとき、傍聴は認められないのでしょうか。
佐伯館長	経験上では、教育委員会議、社会教育委員会議、文化財専門委員会議、郷土博物館協議会、そちらでは許可願を書いていただいて、諮って許可して入室していただいております。基本は行っております。
委員	以前に社会教育委員会議にでたときは、傍聴許可書を提出したあとに、特に審議しませんでした。同じ部の会議なのにこうまで違うのかなと思いました。
佐伯館長	事前に会議が始まる前に事務局から傍聴人の許可の流れについて話しておくべきでした。申し訳ございません。また、会議を進めるなかでは、声を発したり、会長の進行により退出していただくこともございます。

副会長	それでは、審議事項「令和2年度公民館の重点目標について」を議題といたします。佐伯中央公民館長、説明をお願いします。施策の内容の変更点は、2番の(6)東大和市民館50周年記念事業のためという項目を追加させていただきました。
佐伯館長	令和2年度東大和市民館重点目標をご覧ください。この案文は、以前に皆様からいただいたご意見を反映させたものでございます。
委員	利用連の加入が少ないとこと問題となっていますので、利用連について一言入れていただけないか思います。上北台公民館の利用連は活発におこなって、館内にポスターなどを掲示しています。公運審も利用連から1人選出されているわけですから。
委員	利用連に関して、各公民館とも重要性について浸透していないのです。蔵敷公民館では、利用連と公運審は合致していないという話を聞きましたが、あのときはびっくりしたのです。利用連と公運審は合致していますよね。大事なものは、やはり公民館の運営に利用連も一緒に協力していくこと。重要性を申し少し認識していただきたいと思います。
委員	話を整理させていただきますが、重点目標に利用連に関することをいれて欲しいということによろしいですね。しかし、公民館を利用しているグループが絶対に利用連に入らないといけないというわけではないので、重点目標に利用連に必ず入らないといけないという文言はかけないかと思います。それを含めた言い方としては、重点目標の(3)の部分に、各グループの運営を支援するという意味合いが、その部分にあてはまるのかなと思います。
委員	私は(3)の意味合いを、公民館の講座が終わったあとの支援だというように受け取っていました。
佐伯館長	補足ですが、前回の会議のときに委員よりそちらの提案がございましたので検討しましたが、重点目標なのであまり小さすぎてもよくないので、広い意味でとらえたときに(3)にはいるのではないかということになりました。重点目標には利用連は掲載しないということで、確認して今回の会議に臨んでおります。以上です。
委員	利用連というのがそもそもわからないのですが、2(1)に含まれるような気がするのですが。
委員	施設だけに限らず、公民館とグループの相互が協力して、よりよい公民館にしていこうということなので、少し違うと思います。
委員	利用連とは、公民館を利用しているグループの集合団体ことです。
委員	この重点目標は、公民館職員の目標のような感じがします。だから、そういうことをもう少し、利用連の要素をだせればと思います。公民館には、公民館職員と公民館を思う人がいるわけですよ。職員と公民館をもっと良くしたい人、両方もしっかりしないといけないのです。手を取り合っていければいいのかなと思います。今回はこのままの重点目標でいいと思いますが、次回に繋がればと思います。
委員	私は公民館で3つのサークルに入っていますが、南街公民館では、利用連への加入を呼びかけられるのですが、あと2つ入っていても、職員の方からも特に声もかけられていません。館によって温度差を感じております。
副会長	各公民館によって違いはあると思いますが、どこかで動きがないと利用連は知られないというのが現状にあります。市民センターには利用連はなく、公民館には利用連があります。この違いが重要なところだと思います。この議題については、今回はお時間もございませんので、今後の事項とさせていただきます。この重点目標については、こちらでよろしいでしょうか。

委員	<p>2(1)のほうでお聞きしたのですが、最近、中央公民館でも空調を各部屋に切替えたり、イスを新しくしたり、狭山公民館でもお手洗いをきれいにしたりしていただきました。公民館の施設は劣化しております。計画的なもので外壁の塗装しておりますよね。</p> <p>今後は何か具体的に施設や備品の修繕の計画はあるのでしょうか。例えば、印刷機を全部買い換えたりしますか。それと、災害の情報伝達のために、全公民館でテレビを買いましたよね。</p>
佐伯館長	<p>建物については中央公民館では、外壁改修工事と屋上防水の工事、ホールの天井改修工事を進めております。これは、まとまったお金が必要になりますので、市も実施計画という長期間の計画を立てて、そちらで採択され、予算化ができたものを実施しております。次に狭山公民館の外壁改修工事と屋上防水のほうが実施できるように予算要求してまいりたいと思います。企画財政部の中でも優先順位がございしますが、建物のほうはできるかぎり要求していきたくと思います。</p> <p>また、印刷機は5年間のリース計画で賃借しておりますので、性能のいいものを出来るだけ更新のときに考えてまいります。テレビについては、この前の台風の時にも情報が知ることが出来き、大変役に立ちました。画像でリアルタイムにいろんな地域の状況や、台風の進路予想、雨の情報も目に見える情報として得ることができました。備品についてもたくさん備品を管理しているのですが、予算もございしますので、長く使えるものは修理して使い、新しいものは予算要求して対応していきたくと思います。</p>
委員	<p>大まかなところはわかりました。公民館を利用している者からの要望なのですが、中央公民館のお手洗いの水道の水が、少ししか出ません。今そこまで節水しているところは少ないと思いますが。そのような細かい修繕ですが、お手洗いの洋式化など、利用者のための近い改善になると思います。</p>
佐伯館長	<p>中央公民館のお手洗いの水道については確認させていただきます。</p> <p>学校のほうでは、だんだん洋式化しております。補助金などもございしますが、生活が洋式化していく中で、トイレが和式だとできない生徒が増え、和式を使えないために、トイレを我慢して体調を崩してしまうということがございました。ですので、学校のトイレにつきましては、洋式化を進めているところではございます。</p> <p>ただ、洋式が全ていいかというわけではなくて、和式じゃないとだめな方もいらっしゃいます。桜が丘市民広場は、昨年バリアフリー化のトイレに改築したのです。複数ある場合は、和式1と洋式1を確保するというようになっております。公民館はまだ和式のトイレが多く、予算の都合もありますが、利用者からの要望も出ているので、出来るだけ洋式化したいと思います。</p>
委員	<p>私は市内全てのトイレのにおいや形式の状況を確認しました。和式がいい人もいらっしゃいました。</p> <p>私は、重点目標に関して具体的にどのように進めていくのか教えていただきたいです。</p>
佐伯館長	<p>今回の重点目標が、来年度の公民館で主催する事業の柱となりますので、そこをつめていければと思います。</p>
副会長	<p>この重点目標をもとに、各館の講座ができていますよね。毎年発行される公民館のパンフレットにも載せられていますが、これにそった公民館事業が進められています。</p>
委員	<p>基本的にトイレの洋式化は全国的に進められておりますが、子どもの足腰が弱くなってしまっております。洋式化を積極的に進めてい</p>

	て、和式も残すようになってくるかと思えます。
副会長	ありがとうございます。重点目標からいろんなことが見えてきましたね。それでは、重点目標はこちらで進めさせていただきます。 それでは、審議事項「公民館運営審議会委員研修会について」を議題といたします。テーマや講師についてご意見をお願いします。
委員	事前になにか出ているものはないのですか。
副会長	都公連の研修会で、若者をどうやって公民館に巻き込むかというお話があったかと思うのですが、内容が面白かったとお伺いしましたので、もっと近くでお話を聞きたいなと思いました。この前の研修会に参加された方はいかがだったでしょうか。
委員	前回は時間があまり取れず、報告書の説明ができなかったのですが、委員が説明してくださったのでそれで十分かと思えますが、我々の頭に若者を公民館に集めるということがなかったのです。公民館は、いわゆる退職をした方が利用するところだと思っていて、若者は利用しないのではないかと思っていたのです。講師の方のお話は実例がすばらしく、若者たちで講座を立ち上げることなど、なかなかできるわけではないですよ。委員を募ったら、女性が12名も集まったらいいのです。すごいことですよ。 また、佐伯館長がおられたグループでは、東大和市の遊空間の話があげられていたと思います。狭山公民館でも将棋をやっていたのですが、そのときは東大和高校生徒さんがサークルとしてではなく、お手伝いにきています。また、と金クラブという将棋のサークルにどちらかの高校生がこられて、将棋をさしたことがあります。そういう実例はあるのですが、若者が主体でサークルを行っていることや、どんどん公民館にはいつてくるということはなかなか聞かないので、あの時に実例を聞いてとても面白かったです。
委員	50周年事業にも若者の話は関わってくることになりますよね。
委員	委員が先ほどお話された講座の企画募集についてですが、18～36歳を対象に募集していて、ある子が締め切りを1週間過ぎてから申し込んでいいか、という問合せがあったようなのです。あと1週間で誕生日になり、18歳になるということだったようです。そのくらい人気のあるものようでした。その若者が企画したのは「トークバトル」というもので、若者、中高年、大先輩がいろいろしゃべる会で、とても面白そうに感じました。
委員	研修会のテーマ候補とか、講師が載った一覧表をいただきましたよね。ここにはでてきませんでしたか。
副会長	前回いただきましたね。そこにはありませんでした。
委員	非常にいい話を聞きました。ヒガシヤマト未来大学は若者を集めようということで、前館長の尾又館長がはじめられた事業ですが、結果的に人が集まらなかった失敗事例ですよ。市民大学と未来大学を比較したときにどうだったのでしょうか。そういう事例を聞いたときにどうだったのでしょうか。私はこの失敗事例である未来大学と、成功事例を付け合せたようなお話でしたら、是非聞きたいなと思えます。若者は公民館に来ないといけないことはわかっています。
副会長	私たちは、事前にしっかりと東大和の事例を知って、そこから見える課題や問題点を知ってから、お話を聞く姿勢であればよいと思えました。
委員	まず、若者を公民館に集める目的はどこにあるのか。若者が来てくれればそれは賑やかでいいですけど。実際にサークルをつくるのか、講座を企画するとかは難しいですよ。どういう目的で来てもら

	うのか、どういう方法で集めるのか。委員は子どもの居場所づくりを積極的にされていますので、お話をお伺いしたいです。
副会長	子どもの年齢的にいうと、18歳までを対象にしております。居場所に困っているのが中学生、高校生、青年で、広くだれでもよいことになるとぼやけてしまう企画になるので、的をきちっともっていきたいと思いました。その方たちと一緒に子ども達の居場所づくりをしていきたいです。子ども達はやらされたらつまらないのですよ。自分たちが自主的にやりたいこと、例えば音楽を大音量で流せるところが欲しいんだというような、リアルな生の声を拾えて、大人と一緒に考えていけるような居場所が欲しいと思います。
委員	私が考える方法では、遊空間のような事業をもっと展開していけば子ども達をもっと集まるような気がします。
委員	利用連のお話もでているので、過去にもお願いしている元福生市公民館長に、公民館と利用連のお話をお伺いするのはいかがでしょうか。もともと、この研修会は公運審の委員のためのものですよね。ですから、そういうことをお話できる方に来ていただくのはいかがでしょうか。
委員	委員がおっしゃるように、公民館活動が盛んなところは羽村と福生なのです。なので、そこの人に話してもらうのもいいですね。
副会長	候補が2人いると、事務局としても講師の調整がしやすいのでよろしいかと思います。
委員	50周年事業がありますので、事業のあり方を検討しなければいけない。記念事業やイベントに詳しい講師の方を及びするのはいかがでしょうか。以前、そのようなお話いただきましたが。
副会長	前回の講師の方になりますね。では今回2人のほかに、ということでしょうか。
委員	お二人にお願いする方向でよいのではないのでしょうか。
委員	公民館長の方にもご意見をいただけますか。
富田係長	公民館と利用連の関係について勉強するはいい機会だと思います。また、社会教育の制度が変わり、都公連が主催した研修会にもテーマになっていましたが、社会教育施設が教育委員会から市長部局へ移行できる話もあるので、今後どうなるのかについても勉強するのもいい分野だと思います。
佐野館長	平成4年に入職したのですが、若者向けの事業が今よりも多くありました。だんだん、若者の興味が向かなくなってしまったことや、予算的なことから縮小されてしまったようですが、また改めて若者を公民館に呼ぼうというテーマは興味があります。
森田館長	公民館に来てまる1年が経ちまして感じていることは、利用連の問題です。どうしたら狭山公民館を盛り上げられるのかを利用連の方とも議論していたのですが、例えばおまつりに関しても利用連だけでおまつりを盛り上げるのではなく、利用連に加入していない団体の方と一緒に盛りあげていこうというのが1つあります。 また、新規の方が来ないことも問題として挙げられます。開館当時の団体が多くて、なかなか新規の団体が増えません。なおかつ、団体の方もご高齢の方も多くなっておりまして、一部団体がなくなりつつあることも危惧しております。 また、来年の2月に都公連の研究大会が昭島市で行われるのですが、課題別集会を担当しておりまして、先生をお招きして、今後公民館をどのように発展させていくべきかをテーマに行います。若者をテーマとした事例もお話されるようなので、先生のお話も聞きたい

	<p>ところではあります。</p> <p>また、利用者さんに本来の公民館の意味が伝わらないのです。利用連で頑張っている方たちがいるのに、なかなか利用連に加盟する団体が少ない状態です。私たちは、公民館は学習の場であることはお伝えしておりますが、部屋貸し状態になっております。なので、利用連のお話も聞きたいと思います。</p>
中里館長	<p>講座の考え方、なぜコミュニティーセンターでなくて公民館でやるのか、子どもの居場所づくりについても、児童館があるのに公民館でやるのか、個人的に線引きなど聞きたいなと思います。</p> <p>月に何回か無料でお茶を出している事例も聞きましたが、もしやりたいとしてもうちの公民館では難しいと思うのです。新しいことはどこまでできるのか。せつかくであればそういうものを学んでみたいと思います。</p>
三宅館長	<p>研修では公民館職員であれば、公民館職員の役割、公運審であれば公運審の役割など、それぞれの立場の役割について学ぶことが多いですね。どうして利用が少ないのか、幅広い世代に利用されるためにどうすればよいか議論を深めることも大切かと思えます。</p> <p>また、職員だけではなく公運審の方にも、地域の課題になっていることを調査していただければと思います。課題になっていることを講座にしたときに人数が集まらないことについて、費用対効果が低いといわれると厳しいものがありまして、公民館の講座は地域の課題をとりあげて行うことを忘れてくないなと思います。</p> <p>先生は先を見据えた公民館の役割や、職員、公運審の役割などをお話されているので、講師にいいかなと思います。</p>
佐伯館長	<p>講師については、私は今年度都公連の副会長を務めていまして、11市との連携が取れる環境ですので、他市の事例を含めた情報提供ができると思います。</p>
副会長	<p>ありがとうございました。三宅館長もおっしゃっていたのですが、地域の課題を探ることは大切ですよ。公運審にはさまざまな分野から選出されているので、他の方の意見もお伺いしたいのですが、委員はいかがでしょうか。子育てのしにくさとか、子どもたちの悩みとか、なにか感じることはありますか。</p>
委員	<p>子どもが自由に遊べない、遊ぶ場所がないと感じます。なので、家にもってゲームをしてしまうのかなど。公民館は児童館や学童とは違うじゃないですか。子どもは、公民館に入り込んでいいのか、その地区の子どもじゃないと公民館は利用できないのかわからないので、公民館に子どもがいないのかなと思います。</p> <p>まつりも、その周辺地域に住んでいる子どもしか行けないのかなとも思っています。</p>
委員	<p>いったことがないという一言にも、行っちゃいけないという人もいるのですね。</p>
委員	<p>子どもの遊び場がなく、決め事が多いということもありますね。確かに公民館の学習室は子どもだけは利用できないのですが、狭山公民館では、表を駆けずり回っている子どももいます。中央公民館では、2階のロビーで学習している子どももいます。図書室で遊んでいるケースもあります。怪我したときの責任などもあるかと思いますが、公民館としてどの範囲まで許しているのでしょうか。そのところが今後の課題かと思えます。</p>
副会長	<p>責任問題もありますよね。今回はテーマ決めなので、戻させていただきますが、子どもたちの遊び場について考えていきたいですね。委</p>

	員はいかがでしょうか。
委員	元福生市の公民館長のお話を聞いてみたいですね。
副会長	ありがとうございます。委員はいかがでしょうか。
委員	年齢層の低いサークルはあるのでしょうか。
副会長	小学生のダンスグループもありますし、習字をやるグループもありますよね。
委員	狭山公民館まつりで子どもの遊び場というのをやったのですが、コリントゲームを借りてきて、利用連で貯めたお金でお菓子を買ったり、五味さんがぬいぐるみを持ってきてくれて、それを景品にしたら、子ども達は大変喜んでいました。そういう手も子どもを惹きつける手段ではないかと思います。
委員	青年のサークルはないのでしょうか。
副会長	ビートクラブという障がい者青年学級はありますよね。
委員	あと、公民館でどういう魅力を作っているのかが知りたいですね。若者は広報の仕方によって、捉え方が違います。以前に私が受けた研修で、若者が集まる事業の事例を聞いたことがあります。その人を呼んだり、直接お伺いしたりするのもいいですね。
副会長	講師を呼ぶ以外にも、見学に行くこともできますね。では、そろそろ絞らせていただきたいのですが。
佐伯館長	今ご提案いただいた講師の方にあたってみて、日程もその講師に合わせて調整させていただきたいと思います。
副会長	では、事務局のほうで調整していただき、次回に報告していただければと思います。以上で審議事項を終わらせていただきます。
副会長	続きまして、次第の4「その他」の質問やご意見等がありましたら、ご発言をお願い致します。
委員	文化祭のお知らせ
森田館長	狭山公民館まつりのお知らせ
三宅館長	上北台公民館まつりのお知らせ
委員	名札の作成をお願いしたいです。
佐伯館長	前回の審議会では話題になった、第二中学校の機関紙をお配りいたしました。全部の漢字にルビを振っております。報告させていただきます。
副会長	以上で「その他」については終了となります。事務局から追加事項はありますか。
副会長	これもちまして、第25期第4回公民館運営審議会を閉会いたします。お疲れ様でした。